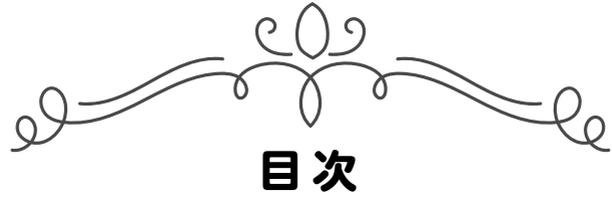


2024 年度 とも発達学科



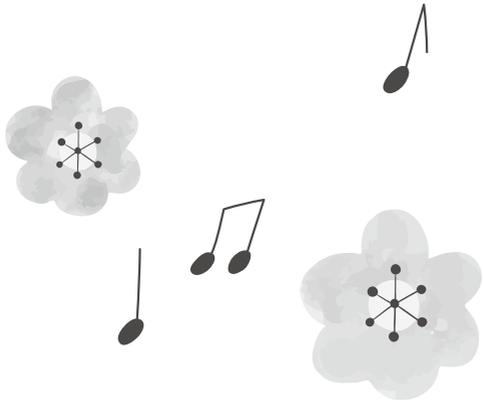
なまえ \_\_\_\_\_

和洋女子大学



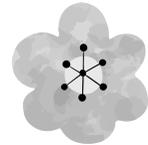
## 目次

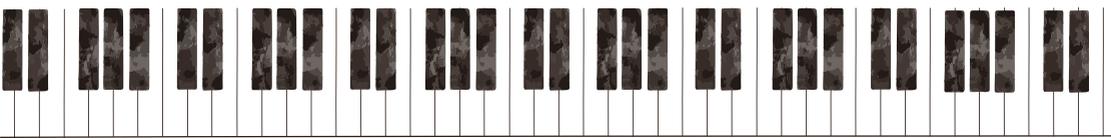
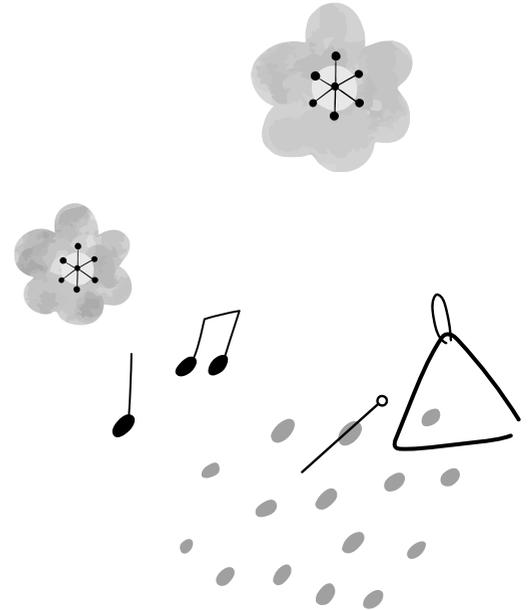
手あそび . . . . .	1
手づくり楽器 . . . . .	20
えかきうた . . . . .	39



# 手あそび

メロディから動きまで全てオリジナル

 (2023年入学生 2年前期)





1. おさんぽいこう おさんぽいこう

おててをつないでいきましょう

雨が降ったら 傘さして

カエルを見つけに行きましょう

(ケロッ ケロッ ケロッ ケロッ)

カエルを見つけに行きましょう



2. おさんぽいこう おさんぽいこう

おててをつないでいきましょう

青いお空に お日さまでたら

虹を見つけに行きましょう

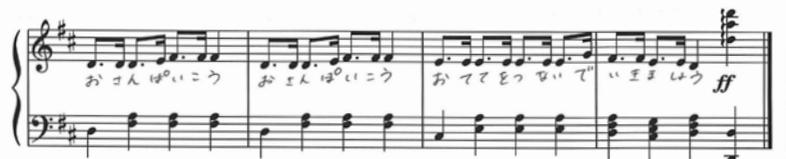
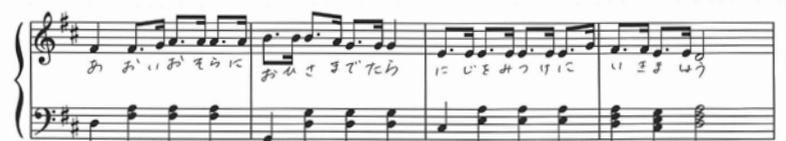
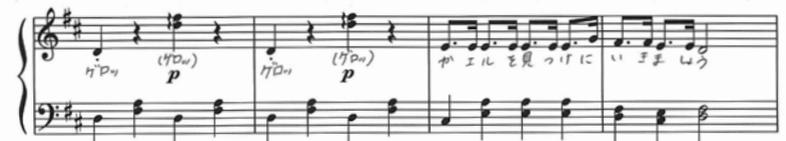
おさんぽいこう おさんぽいこう

おててをつないでいきましょう

グループ名: ファイブGOGO!!



♩ = 112



♪ 振り付け

① おさんぽいこう



歩く

② おててをつないでいきましょう



手をつなぐ

③ 雨がふたさ



手をバタバタ

④ かささして



かさをさす

⑤ かえるをみつけにいきましょう



右→左

⑥ ケロッ、ケロッ



ジャンプ

⑦ かえるをみつけにいきましょう



右→左

⑧ 青いお空に



大きく丸

⑨ お日さまでたさ



キラキラする

⑩ 虹をみつけに



手をにらほく

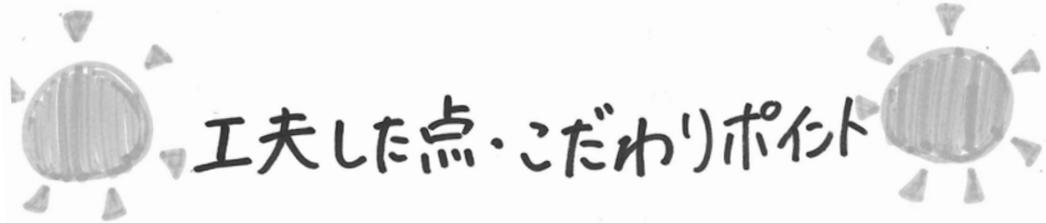
⑪ いきましょう



右手をあげて

「おさんぽいこう おててをつないでいきましょう」

は①、②を繰り返す



工夫した点・こだわりポイント

工夫した点

伴奏は『おさんぽ』というタイトルにあった二長調の明るく、意気揚々とした雰囲気にし、おさんぽへ行くワクワク感、おさんぽをしながら見つける自然の綺麗さが演出できるよう工夫しました。

また音が高くなりすぎて歌いにくくならないように

こだわりポイント

手遊びは体を大きく使ってやることで、どの年齢でもやりやすく、1回見たら真似しやすいよう歌詞と連動した動きになるようにこだわり、手を繋ぐ動きを入れることでみんなを楽しめようようにしました。

また、1番のヤエルの真似をして飛ぶところは他の動きができていない子がいっても、そこだけは楽しめようように考えました

# へんしんたぬき

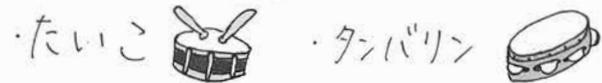
F  
 ポンポコポンポコポンポコリン  
 1. どう になりたい おとうさんたぬき }  
 2. ねこ になりたい おかあさんたぬき }  
 3. ねずみ になりたい あかちゃんたぬき }

C7 F C7  
 はっばをのっけて ポコポコ ドロン { 1. パオーン パオーン }  
 2. ニャー ニャー } へんしんできました  
 3. チュー チュー }

1 2 3 F C7 F C7 F  
 た た さいごにみんなで ポコポコ ドロン たぬきもどったよ

♪ ポンポコ ポンポコ ポンポコリン  
 どうになりたい おとうさんたぬき はっばをのっけて  
 ポコポコ ドロン (パオーン パオーン) へんしんできました  
 ねこになりたい おかあさんたぬき はっばをのっけて  
 ポコポコ ドロン (ニャー ニャー) へんしんできました  
 ねずみになりたい あかちゃんたぬき はっばをのっけて  
 ポコポコ ドロン (チュー チュー) へんしんできました  
 さいごにみんなで ポコポコ ドロン たぬきにもどったよ

〈使用できる楽器〉



グループ名: チョッパ

①

☆  
 ポンポコポンポコ  
 ポンポコリン  
 どうになりたい  
 おとうさんたぬき  
 はっばを

のっけて  
 ポコポコ  
 ドロン  
 (パオーン)

へんしん  
 できました

② ☆

ねこ  
 (ニャー)  
 おかあさん  
 はっばをのっけて  
 ポコポコ  
 ドロン  
 (チュー)

あかちゃん  
 はっばをのっけて  
 ポコポコ  
 ドロン  
 (チュー)

さいごに みんなで  
 ポコポコ  
 ドロン  
 たぬきにもどったよ

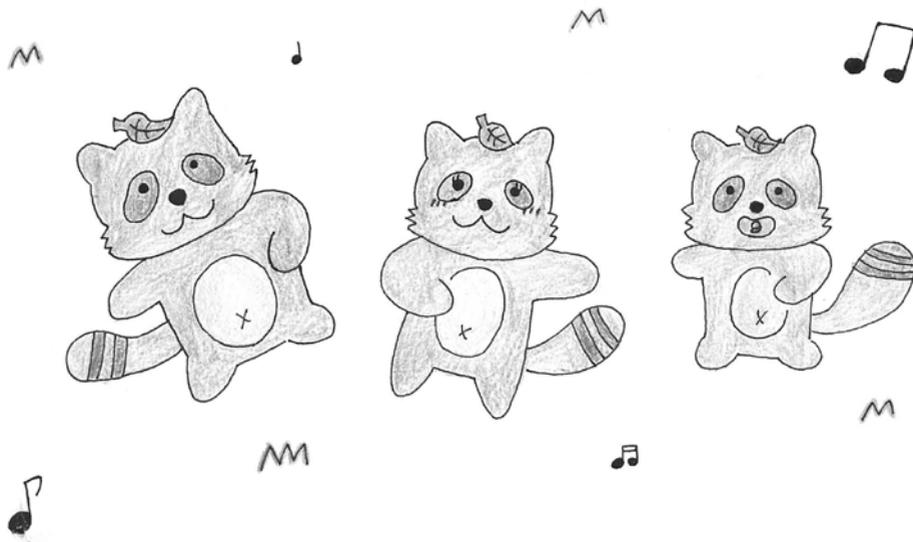
ぎぎぎする。

<工夫した点、こだわったポイント>

- 動物が登場し鳴き声等を取り入れた手遊びは、ありきたりになってしまうと考え、鳴き声や動きを取り入れながらもたぬきが変身していくという変化をつけた。
- 子どもたちに馴染みやすくするためにたぬきを家族構成にして、変身してから元に戻るまで少しストーリー性をつけた。
- 「ポコポコ」や「ドロン」、動物の鳴き声等、擬音を多く使い、リズムや動きを楽しめるようにした。
- 大きな動物や小さな動物によって声の大きさや動きの大きさ、声の高さを変化しようと考えた。

<改善点>

- 「ポコポコドロン」の後に動物になりきる時に、1小節を足して2小節分設けて、子どもたちが自由に表現できる時間を増やすと良いと感じた。
- 今回、イメージしやすいようにお父さんが象等しばりをつけたが、もっと違う動物に変化するアレンジもできると感じた。



# すてきなあしおど

たたなまも😊

🎵 歌詞

- 1 動物の足音真似してみよう  
ねこさんの音は  
(とん とん とん とん とん とん とん とん とん)  
かわいい音ね
- 2 動物の足音真似してみよう  
あひさんの音は  
(ちん ちん ちん ちん ちん ちん ちん ちん ちん)  
ちいさな音ね
- 3 動物の足音真似してみよう  
うまさんの音は  
(たん たん たん たん たん たん たん たん たん)  
ちがいの音ね
- 4 動物の足音真似してみよう  
ぞうさんの音は  
(とん とん とん とん とん とん とん)  
おおきな音ね
- 5 動物の足音真似してみよう  
みんさんの足音  
(とん とん とん とん とん とん とん ちん ちん ちん ちん ちん  
たん たん たん たん たん たん とん とん とん とん)  
すてきな音ね

# すてきなあしおと

作曲者 / 編曲者 毛利美遥

## 楽器

- それぞれの動物の足音のところで楽器を鳴らしても楽しい!! 動物に合わせた楽器を色々試してみよう!!

<例>

ねこさん



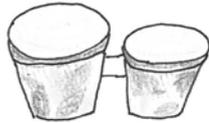
カステネット

ありさん



すず

うずさん



ホココ

ぞうさん



太鼓

- ペットボトルやお菓子の箱など、身のまわりのものをを使って音を鳴らすのも良い!

## 工夫した点

- 幼児が親しみやすいように繰り返しが多いようにした。
- 繰り返しの中に変化をつけて、飽きないようにした。
- 大きさを速さを変えることで様々な動物を表現した。
- 手だけではなく、全身を使うことができる振り付けにした。
- 発達に合わせて、先生と子ども、子ども同士などのペアでも楽しめるようにした。
- 子どもたちと一緒に他の動物の足音を考えてアレンジできるようにした。

♩ = 80

5

1.

ぞうさん ありさん うずさん ねこさん

11

1.

(カカカカ カカカカ カカカカ カカカカ) かわいい ねこさん

17

2.

ありさん ねこさん (カカカカ カカカカ) カカカカ

22

2. 3. accel. ...

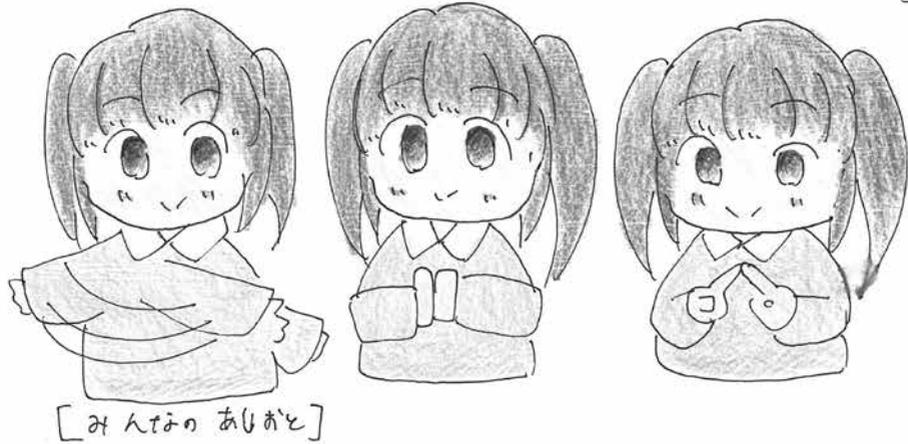
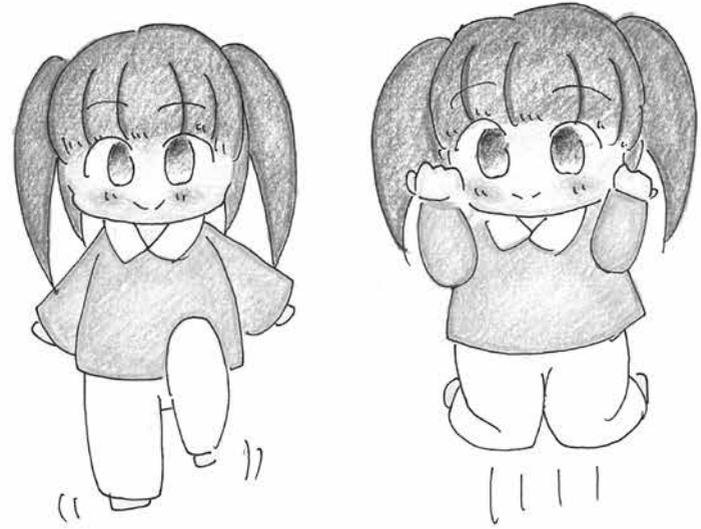
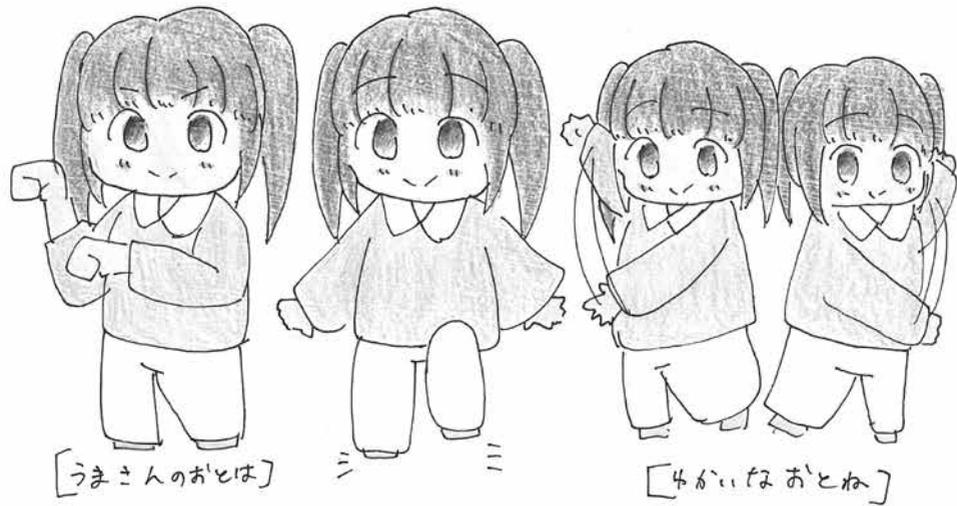
(カカカカ) ちいさな ねこさん うずさん ありさん (カカカカ)

28

3. (accel.) ...

カカカカ カカカカ カカカカ) かわいい ねこさん

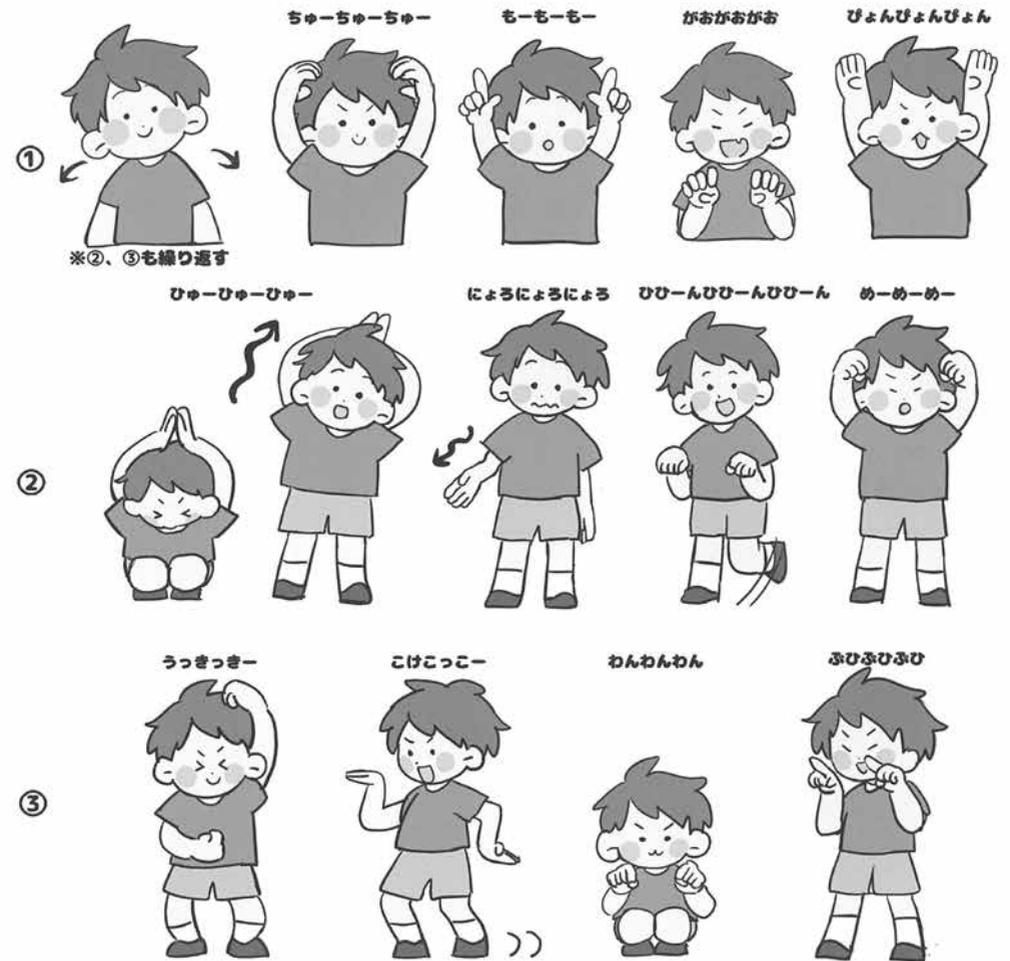




じゅうにし  
十二支 やってみよう!

- 発表を終えて.....
- 「みんなのあしおと」の部分に動物の足音ではなく、子どもたちの足音を取り入れることでさらに良くなると助言をいただいた。また、導入でも「みんなの足音はどんな音がするかな」と問いかけを入れると良いと考えられた。
- 前奏で速さを変化すると次の手遊びの準備ができるため、取り入れようと考えた。

- 他にも.....
- 2人組や3人組で手拍子をする事ができる!
- 椅子に座ったり床におやま座りをしてもできる!
- 他の楽器を使ってもできる!



③  
でみん  
ぎなた  
かなま  
ねっこ

ふわこ  
ひんけ  
ふんこ  
ふんこ  
ふんこ

うさ  
さると  
きとみ  
つみよ  
うめい

②  
めひに  
ひよけ  
ひるに  
めひに  
ひるに  
ひるに  
ひるに  
ひるに

①  
びがも  
よお  
んがも  
びお  
よお  
んがも  
びお  
んがも

ちゅー  
ゆつ  
ちゅー  
ちゅー  
ちゅー  
ちゅー  
ちゅー





# 手遊び

1

このスコアはFlatの無料アカウントで作成されました - <https://flat.io/ja>

♩ = 120

ピアノ

ね う し と ら うー  
たつ み し う ま ひ つ じ  
さる と り い ぬ いー

4

やっ て み よ う ちゅー ちゅー ちゅー (ちゅー ちゅー ちゅー)  
やっ て み よ う ひゅー ひゅー ひゅー (ひゅー ひゅー ひゅー)  
やっ て み よ う うっ ぎっ ぎー (うっ ぎっ ぎー)

7

もー もー もー (もー もー もー)  
による による による (による による による)  
こけ こっ こー (こけ こっ こー)

9

が お が お が お (が お が お が お)  
ひ ひーん ひ ひーん ひ ひーん (ひ ひーん ひ ひーん ひ ひーん)  
わん わん わん (わん わん わん)

2 このスコアはFlatの無料アカウントで作成されました - <https://flat.io/ja>

1., 2. 3.

11

びょん びょん びょん (びょん びょん びょん)  
めー めー めー (めー めー めー)  
ぶひ ぶひ ぶひ

14

(ぶひ ぶひ ぶひ) みんなでまねっこ できたかな

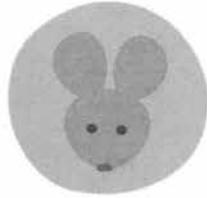
# 十二支やってみよう!

グループ名: BLACKへあー

## 工夫した点・こだわった点



子どもに馴染みの少ない十二支を、擬音や十二匹それぞれの動物の動きを、子どもが目に見える形で表現し、十二支を身近に感じてもらうよう工夫した。



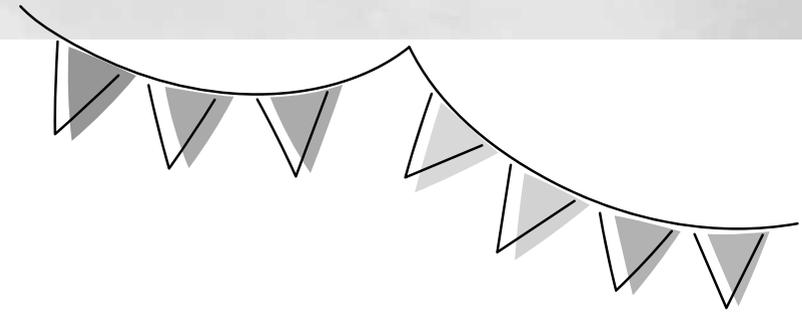
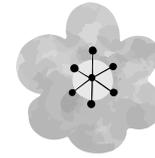
子どもの耳に残りやすいメロディーとテンポで作成し、ドカッの5音のみで歌うことができ、子どもも一緒に口ずさめるようにした。



動きが複雑な分、メロディーをシンプルかつ繰り返すことで、保育者とのかけ合いを楽しめるようにした。



手先の動きだけでなく、体全体を使って大きく遊ぶことができるよう工夫した。



# 手づくり楽器

身近な素材でお気に入りの音を生み出そう

(2023年入学生 2年前期)



# ぼうしみたいなの シャカシャラクッパリン

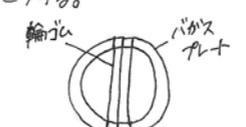
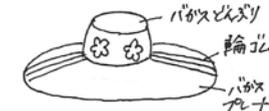
対象年齢 5歳

材料 1人分

バカスプレート(1枚)、バカスどんぶり(1枚)、輪ゴム(3本)  
色々な大きさのビーズ(お好み)、両面テープ、セロハンテープ、カラーペン、はさみ

## 作り方

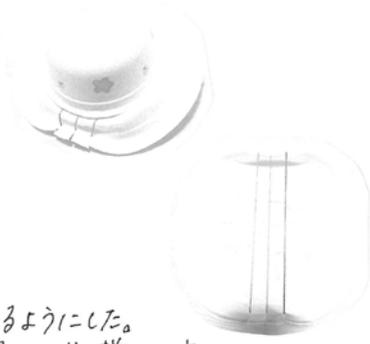
- ① バカスプレートやバカスどんぶりに自由に自由に絵を書く。  

- ② バカスプレートにはさみで切り込みを入れて輪ゴムをつける。  

- ③ バカスどんぶりに好きなビーズを入れて両面テープとセロハンテープでバカスプレートとバカスどんぶりをくっつける。  


## 遊び方および考えられるねらい

◎ 様々な音の出し方を実践し、音の違いに興味をもって楽しむ。

- ・ 横に振ったり縦に振ったりして、音の違いを楽しむ。
- ・ バカスどんぶりの上を叩いて太鼓のようにして楽しむ。
- ・ 輪ゴムを横に撫でて3本の音の違いを楽しむ。
- ・ 輪ゴムを下に引いて離すことでバカスどんぶりの中のビーズの音を楽しむ。



## こだわったポイント

- ・ 目と鼻を帽子のような形にすることで視覚的にも楽しめるようにした。
- ・ ビーズを入れて振って音を楽しむ以外にも輪ゴムを付けることで、様々な音をひとつのもの楽しめるようにした。
- ・ 輪ゴムを引っぱればバカスどんぶりにあることで、輪ゴムの響きとビーズの音を一緒に楽しめるようにした。

# てるてる坊主のマラカス

対象年齢: 5歳

材料: 割り箸、空カプセル、ビーズ、ティッシュ、輪ゴム、スズランテープ、ビニールテープ、針金、ペン

作り方

① 空カプセルにビーズを入れる。



② 割り箸にテープを巻く。



③ カプセルの穴に針金を通し、ビニールテープで割り箸につける。



④ 割り箸の上の方にスズランテープをつける。



カラフルな虹のように

⑤ カプセルの上にティッシュを被せ、輪ゴムでとめる。



⑥ 顔を描いて完成



◎ 遊び方および考えられるねらい

持ち手を持って振ったり、叩いたりして音を鳴らす。てるてる坊主の頭を持って静かにゆらすとスズランテープの音が鳴る。持ち方や振り方によって音が異なるため、体を動かしながら音の変化を楽しむ。

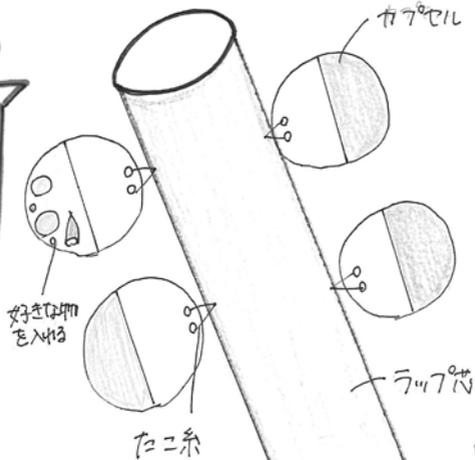
◎ こだわったポイント

- ・ 目でも耳でも楽しめる楽器にした。
- ・ 雨の日に思わず鳴らしたくなるように、虹とてるてる坊主を取り入れた。
- ・ カラフルなスズランテープを使うことで虹に見えるよう工夫した。
- ・ カプセルの中に入れる物により、音が変えられるようにした。
- ・ 自分で顔を描き、楽器に個性が出るようにした。

# カプセル

5歳児

～材料～  
 ・ラップ芯・小さいカプセル  
 ・たこ糸・ビニールテープ  
 ・大きいビーズ・小さいビーズ  
 ・小さいスズ・ストロー  
 ・スパイコル・ビーズ  
 ・モール・貝がら  
 ～予算～  
 1000円程



～遊び方～  
 参考にしたスレイベルは  
 下向きに鳴らすのが、  
 マラカスのように振って  
 も良い。  
 OK OK  
 自由に鳴らして良い。

～作り方～  
 1. ラップ芯に穴を開けて、たこ糸を通す(教諭)  
 2. カプセルの蓋は好きな方に好きなビーズなどを入れる。  
 3. カプセルの蓋の穴にラップ芯についている糸を通し  
 結ぶ。(回結び)  
 4. 先ほどビーズなどを入れたカプセルに蓋を  
 ビニールテープで止める。

～ねらい～  
 自分自身で音を作り、  
 子ども同士で  
 共有し、音の違いを  
 楽しむ。

こだわりポイント！  
 子ども達が自由に好きなように作れるところと  
 様々な音の種類が作れるようにたくさんの音の鳴る物を  
 考えたことがこだわりポイントである。

楽器名

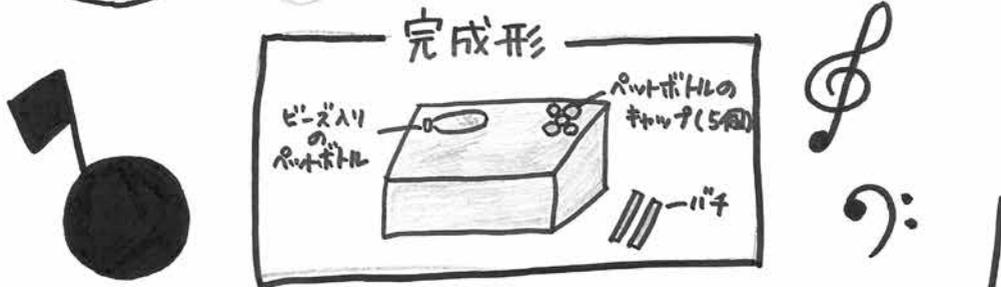
4歳児

# ダンドラム

**ねらい**  
 叩く場所による  
 音の違いを楽しむ。

**遊び方**  
 バチを使う  
 自分の好きなように  
 ドラムみたい  
 たたく。

**材料**  
 ・ダンボール  
 ・ペットボトルのキャップ5個  
 ・ビーズ  
 ・ビーズを入れる用のペットボトル  
 ・新聞紙(半分に切ったもの5枚)  
 ・ビニールテープ  
 ・バチ



**作り方**  
 ～ドラム～  
 ① 組み立てたダンボールの上にペットボトルのキャップ  
 5個をおく。  
 ② 次にビーズの入ったペットボトルをおいて  
 完成!!  
 ～バチ～  
 ① 新聞紙を少しずらして5枚重ねて  
 れめる。  
 ② 巻き終わったらビニールテープで  
 巻く。

**こだわったポイント**  
 ～ダンボールの厚さ～  
 ① ダンボールの封を開く前に小さく切  
 った、ダンボール2枚を入れる。  
 ② 短い方を折り畳み/合わせるよ  
 うにテープを貼る。  
 ～ペットボトルをくっつける方法～  
 取外しにくくするために「ポイント」をくっ付  
 けた後外側を「ビニールテープ」で止める。  
 予算: 300円

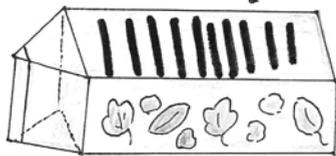
# はっぱの牛回

対象年齢 5歳 

<でんでん太鼓>

## 材料

紙パック(12)・ボンド・ビニールテープ・やすり  
葉、は・枝・砂・木の皮・石



## 作り方

- ① 紙パックを用意する。
- ② 公園の枝や葉、は、石、砂、木の皮などを拾ってくる。
- ③ 紙パックの中に、石、砂、木の皮などを入れ、注ぎ口の部分を中身がこぼれないように、ビニールテープで三重くらい留める。
- ④ 拾ってきた枝は、ボンドで貼る部分をやさく削り、紙パックの上にボンドで貼る。枝には弾く用のため、怪我がないよう、全体をテープで巻く。(ボンドが固まるとビニールテープが剥がれやすくなるので、テープは枝の両端を貼る)
- ⑤ 拾ってきた葉、はを紙パックの側面に好きなようにボンドで貼る、乾いたら完成。

## 遊び方

その1 キロのうりに枝を弾く。その2 太鼓のように、枝でたたく。  
その3 こうかすのように振る。その4 指で紙パックの底をたたく。

## こだわったポイント

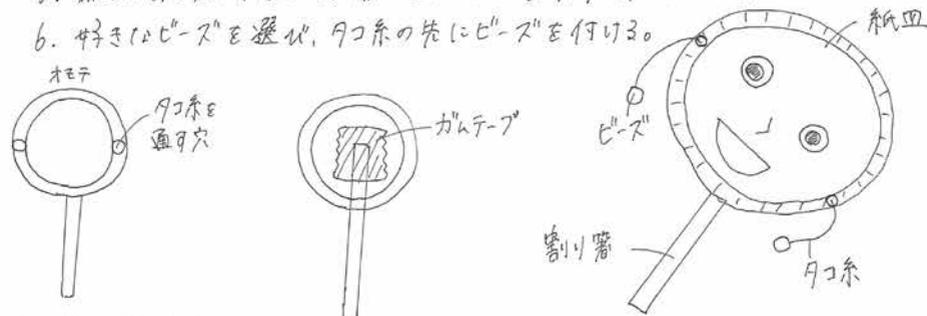
- 公園にあるもので作る事ができる。  
↳ 自然に触れる経験ができ、自然に興味を持ち、もらう機会になる。
- 1つの楽器で4通りの音も奏びられる。  
↳ 楽しみ方が沢山あり、自分だけの発見がある。
- 拾ってきた葉、はは装飾する。  
↳ 楽器を制作するだけでなく、装飾を付け加えることで、より世界に一つ自分だけの特別な楽器を作ることができ、物を大切にしようという気持ちが育める。

かわら  
自然に触れる物の大切さ  
を感じ、楽器制作に  
関心をもち工夫して遊ぶ

- 対象年齢：4歳
- 材料：紙皿(2枚)・割り箸・折り紙・画用紙・タコ糸・ビーズ(不揃い)
- 使うもの：布テープ・クレヨン・絵の具・スポンジ・ボンド・のり・はさみ・きり

## ◎ 作り方

1. 紙皿2枚の裏面に、スポンジ等使用し、絵の具をあそびをす。
2. イで使った紙皿が乾いたら、折り紙や画用紙を紙皿に貼る。タコ糸等で好きな絵を描く。
3. ボンドで2枚の紙皿を貼り合わせる。
4. 紙皿の裏面にガムテープで割り箸を貼り、固定する。
5. 教諭(大人)に紙皿の両端にきりで穴をあけ、タコ糸を結びつける。
6. 好きなビーズを選び、タコ糸の先にビーズを付ける。



## ◎ 遊び方・かわら

- 割り箸部分を手のひら等でぐるぐる回したときに、紙皿にビーズが当たるときの音を奏せよう。
- 一人ひとり、個性のあるでんでん太鼓を見て奏せよう。
- ビーズの種類や大きさ、タコ糸の長さによって違う音が聞こえることを奏せよう。
- あまり馴染みのない伝承楽器の奏せようを知ろう。
- 廢材からイメージを膨らませ、製作を通して、思いを表現しよう。

## ◎ こだわったポイント

- 不揃いのビーズを用意し、ビーズによって異なる音の聞こえ方を奏せよう。ことわざのようにしたところ。
- 絵の具あそびを通して、自分を表現して個性豊かな作品を作れるように工夫したところ。

# 紙皿でんでん太鼓

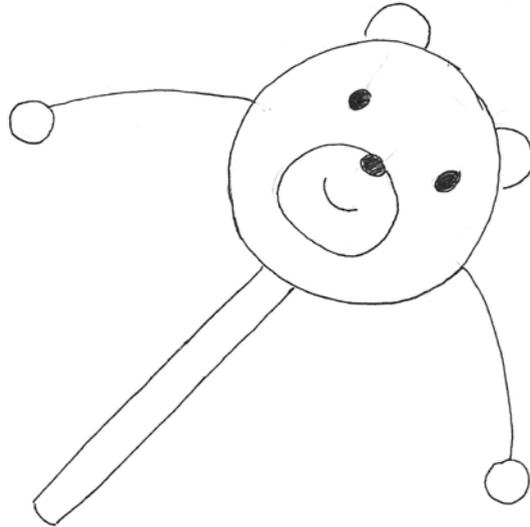
## 材料

- ・紙皿 (2枚)
- ・割りばし
- ・ビニールテープ
- ・たこ糸
- ・大きめのビーズまたはボタン
- ・クレヨンや色紙・シール

対象年齢 4歳

## 作り方

- ① 紙皿を自由に装飾する。
- ② 紙皿の内側に割りばしを固定する。
- ③ 割りばしをほぼ真横にし2紙皿を重ね、ビニールテープでとめる。
- ④ 両わきに穴をあけて、たこ糸を通して結ぶ。
- ⑤ たこ糸の先にビーズまたはボタンを通して、結ぶ。



## 遊び方

- ・左右に振ったり、回すと音がパカパカする。
- ・振る速さや回す速さによって音のリズムや大きさが変わる。
- ・鳴らすもの(ビーズやボタン)の違いによる音の違いに気がつく。
- ・普段の遊びで「パカパカ」はよく、夏祭りなどの行事で手軽に太鼓の音を楽しむことができる。

## ポイント

- ・紙皿は絵を描いたり、テープやシールを貼ったり自由に装飾することができることを子どもたちも意識を持って取り組むことができると考えた。
- ・夏祭りなどで使う際には、年齢の高い子どもたちの子どものためには自分たちで装飾し、一緒にでんでん太鼓を楽しむことができると考えた。

# ゴロン

対象年齢... 3歳以上

## 材料

- ・カムテープの芯 × 1
- ・紙皿 × 1
- ・プラ板 × 1
- ・割り箸 × 1
- ・ペットボトルキャップ × 8
- ・小さいビーズ × 4
- ・ボンド × 1
- ・テープ × 1
- ・ハサミ × 1

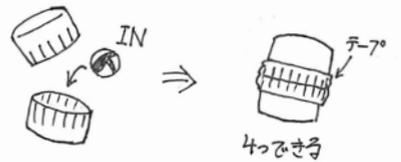
(ペットボトルも買うと余裕で) 予算 2,000円以内!

## 作り方

1. プラ板と紙皿をカムテープの芯に合わせて切り、ボンドでくっつける。



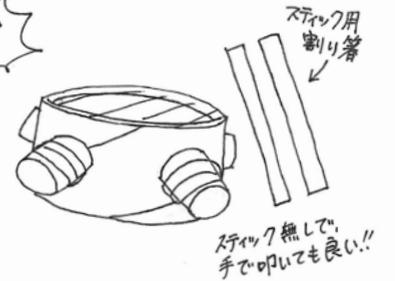
2. ペットボトルキャップにビーズを入れて、テープでとめる。



3. カムテープの芯に②で作ったものをボンドでくっつける。



完成



## 遊び方

1. スティックを使って、プラ板面や紙皿面、側面やペットボトルキャップ、いろんな所を叩いて楽しむ。
2. 振ってみて、ペットボトルキャップの中で転がるビーズの音を楽しむ。
3. 振りながら叩いて、どちらの音も楽しむ。



おねらい... 色々な音の鳴らし方を見つけ、楽しむ。

## こだわりポイント

- ・簡単に集められる材料、作り方で作るように意識した。
- ・ペットボトルキャップやカムテープの芯の中にビーズなど違うものを入れても楽しめる。
- ・プラ板や紙皿の代わりに、別の色々なものを試して、音の違いを楽しめる。

# キャップでキコ

～釘打方の注意点～  
金づちで人や釘以外の場所  
たたかない！持ち歩かない！

## ＜対象年齢＞

5歳

## ＜作り方＞

① 太い釘でふたの  
中央に穴をあける



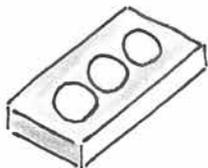
## ＜材料＞

- ・ ビンのふた (2コ)
- ・ ハットボトルのキャップ (4コ)
- ・ かまぼこ板 (2枚)
- ・ 釘 (6コ) + 太い釘 (1コ)
- ・ 金づち (1コ) 1000円
- ・ 割箸 ・ ペン

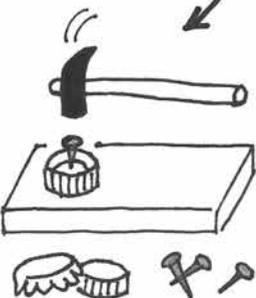
## ＜遊び方＞

- ・ こすり合わせる
- ・ たたき合わせる
- ・ 割箸でこする など

2つ作るとできる!!



② かまぼこ板の  
上に小さい釘で  
固定する



③ 自由にペンでお絵描き  
して完成!!  
(作り方2つ目も一緒)

## ＜わらい＞

音の鳴らし方を考え、音を出す喜びを味わう

## ＜ポイント＞

- ・ 音を出す力加減で様々な音が鳴ると考えた。
- ・ 壊れにくいように、釘を使って強度を強くした。
- ・ ペンでお絵描きすることで自分だけの楽器になると考えた。

## ギコ

○対象年齢：4歳

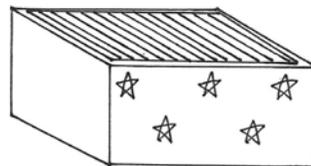
○材料：200mLの牛乳パック・ダンボールの段・松ぼっくり  
わり箸・ビニールテープ・ボンド・ペン・風船・中に入れる物  
ハサミ (ビーズ・ペンなど)

- 作り方：①牛乳の蓋を全部切り、上を開ける。  
②音が鳴る好きな物を入れて、風船を被せて取れないように  
ビニールテープを周りに貼る。  
③ダンボールの段でギガギガしている面を出して、それが上になるように  
牛乳パックの側面に貼り、松ぼっくりを反対の面にボンドを  
つけて貼る。  
④何もついていない側面をペンなどでオリジナルにしたら完成!!

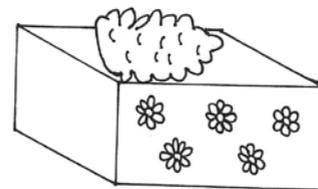
○わらい：楽器を1から自分で作ることによって、ものを大切に扱うことの大切さや  
細かい作業により手指の発達に繋がる。また、自然にある松ぼっ  
くりを使用することによって、植物や生き物への興味・関心を高め  
ていくことが出来る。

○遊び方：ダンボールと松ぼっくりをわり箸を使って擦り、音を奏でる。また、  
中に音が鳴るものが入っているため、振ったり叩いたりすること  
で様々な音を奏でる。

○ポイント：使う素材によって音の違いを体験できるようにした。



ダンボールの面



松ぼっくりの面

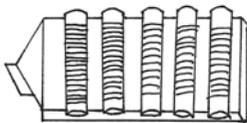
① 牛乳パックで作るオリジナルギョ

② 対象年齢：5歳

③ 材料  
 ○牛乳パック ○曲がるストロー  
 ○割り箸 ○画用紙 予算 450円

使う物  
 ○はさみ ○油性ペン ○セロハンテープ  
 ○のり ○両面テープ

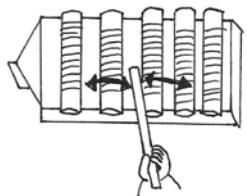
④ 作り方  
 1) 牛乳パックの側面に合わせ、画用紙を切り取る。  
 2) 1で切った画用紙を牛乳パックに巻きつけ、端をセロハンテープでとめる。  
 3) 曲がるストローのじゅぼら部分を伸ばし、その部分が牛乳パックの真ん中に来るよう幅を合わせてストローを切り、両面テープで貼る。



4) 側面に、自由に絵を描いたり画用紙を好きな形に切って貼ったりする。

⑤ 遊び方 割り箸でストローの部分をこする。

ねらい 身近な材料を使い、製作することで音楽をより身近に感じることができる。

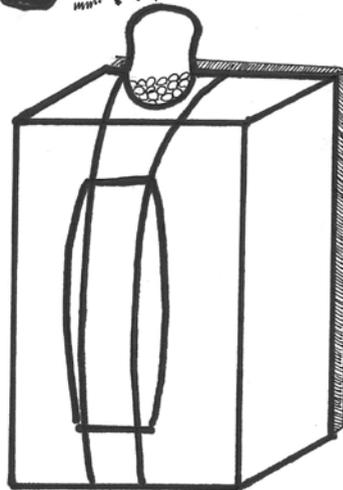


⑥ ポイント  
 ○ストローの長さを、細かく指定しないことで、広くしたり狭くしたりとの違いを感じられる。  
 ○楽器本々の製作、楽器の装飾を自分であることで、より特別な自分だけの楽器を作れる。

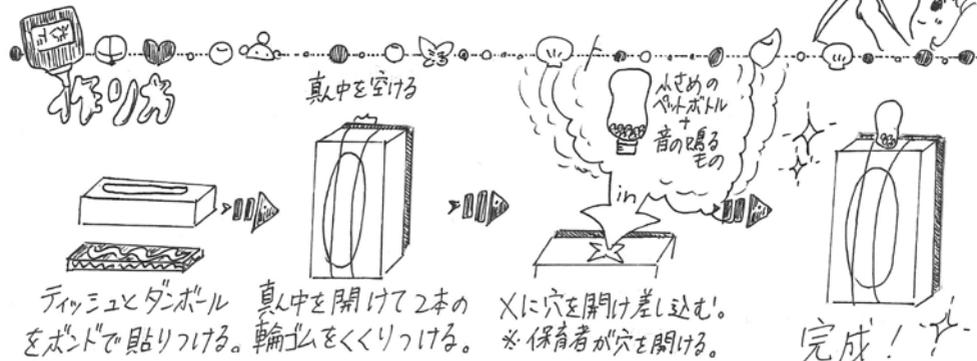
# ギョペン!!

~4歳児向け~

用意するもの  
 ○ティッシュの空き箱 ○音の鳴るもの (米ビーズ、貝殻など)  
 ○輪ゴム×2 ○ふさめのペットボトル  
 ○ダンボール (K-1が望ましい) (ティッシュの箱と同じくらいのもの) ○ポント



ねらい  
 ばじく音叩く音打る音を聞き、音を鳴らすことを楽しむ。



遊び方  
 直接箱に穴を開けることでテープを使うよりも丈夫で音が変化しないように、輪ゴムで箱がつぶれないように、ダンボールで補強した。  
 1つの楽器で色々な音が出るように素材を組み合わせた。

このわたポイント  
 色々な音が  
 出るよ!!

# ダンボールギョ

□対象年齢 4歳児

□材料

- ・わりばし(1本) ・のり ・マスキングテープ、シールなど
- ・ダンボール (① 10×10cm ~ 15×15cm の正方形 1枚  
② 様々な形、大きさに切ったダンボール 好きなだけ)

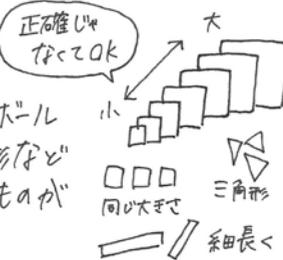
□大人が事前に準備するもの

・ダンボール ①

10×10cm ~ 15×15cm (子どもの手が手に持ちやすい大きさの正方形のダンボール (長方形等其他の形も可))

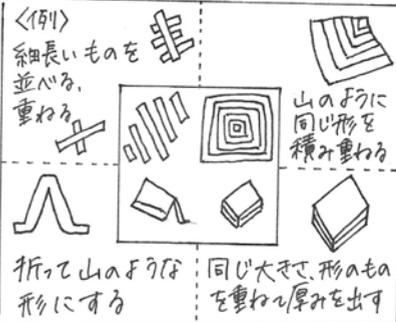
・ダンボール ②

①より小さなダンボール 細長いもの、正方形など 大小様々な形のものがあると楽しめる。



□作り方・遊び方

- ① ダンボール①を1人1つ選ぶ。
- ② ダンボール②を好きな数選ぶか、のり①に自由に貼る。
- ③ 好みでシールやマスキングテープを貼る。(少しこもったような音になる)
- ④ ダンボールの段差や表面、ふちをわりばしでこすったり叩いたりして音を出す。



□ねらい

- ・身近な素材から出る音を楽しむ。
- ・形や貼り方、こすり方の違いに興味をもつ。
- ・友達と音を聴きあい、違いを楽しむ。

□教諭の援助

- ・なかなか音が出なくて困っている子がいたら、音が出やすい貼り方について言葉がけをする。
- ・子どもたちが自由に作れるよう様々な形や大きさのダンボールを用意する。

□こたわったところ

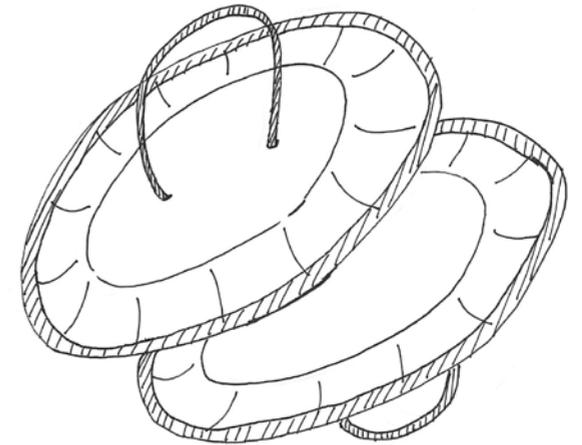
- ・子どもたちに身近な素材を使って、簡単に楽しく楽器を作ることが出来る。
- ・わりばしの使い方(先を使う、寝かせて使う)やマスキングテープを貼ること等が簡単に様々な音を出すことが出来る。
- ・ギョ特有のおもしろい音を出すことが出来る。

① 紙皿シニバル

② 3~4歳

③ 材料

- ・紙皿 × 4
- ・紐 × 2
- ・ビニールテープ
- ・ビーズ、米、鈴など好きな物



④ 作り方



紙皿に2つ穴をあけ紐を通して裏で結ぶ



穴をあけた紙皿と、何もしていない紙皿の間に好きな物を入れる。周りをテープでとめて完成。

これを両手分作る。

⑤ 遊び方、ねらい

- ・シニバルのように打ったり、タンバリンのように叩いたり、マラカスのように振って音を出す。
- ・中に入れた材料からどんな音が出るか予想し楽しむ。
- ・様々な音の出し方を探し楽しむ。

⑥ こたわり

様々な演奏方法が楽しめるような作りにしたこと。

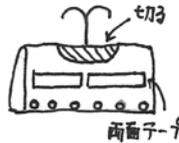
# アルミチャム

対象年齢: 5歳  
 4人で1つを製作

○材料: ハンガー2個、ダンボール長方形、穴あけ、ハサミ  
 ガムテープ、両面テープ、タコ糸、空き缶のキャップ、パズルスプーン

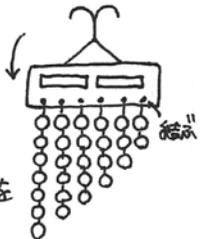
## ○作り方: 【ステップ1 保育者の準備】

- ハンガー2つを互い違いにして、ガムテープで固定する。
- 長方形の段ボールを半分に折り、ハンガーの持ち手のみが通る大きさの穴をハサミで切る。
- 段ボールの下の方に、穴あけで穴を6つ均等に開ける。
- 両面テープを段ボールの折り曲げた内側に2本貼る。(2と3の間)
- 空き缶のキャップの上下2箇所穴を開ける。
- タコ糸の結び目箇所は、色マーカーで印をつける。



## 【ステップ2 子どもたちの製作】

- 穴の開いた段ボールを、ハンガーの上から被せ、両面テープを剥がして、段ボールの内側を接着する。
- 穴の開いた空き缶のキャップにタコ糸を通して印の所で結び。
- 全部タコ糸で繋げるとかできたら、段ボールの空いている穴にタコ糸を通して、結びつける。



## ○遊び方: 【ステップ3 音を鳴らしてあそぶ】

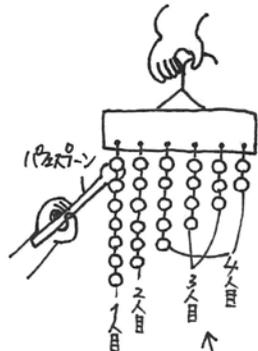
- ハンガーを左手に持つ。
- パズルスプーンのお尻部分を持って、左から右に撫でる。

○ねらい: 空き缶を繋げる長さによる、音の違いを感じる。

・手先の糸田がい作業で、手先を鍛える。

## ○こだわったポイント

- 強度を出すために、ハンガーを2つ準備し、互い違いに固定することで、子どもが持ちやすいようにした。
- 段ボール接着のための両面テープを剥がす作業が、子どもには少し難しいと考えたため、両面テープの一端を少し折り曲げて、子どもが剥がしやすいようにした。
- 空き缶のキャップを7つタコ糸に、予め結び目の所に色をつけて子どもに分かりやすくした。
- 製作時に作業量に差がないように、空き缶のキャップをタコ糸で繋げる作業が、7つ繋げられるよう工夫した。



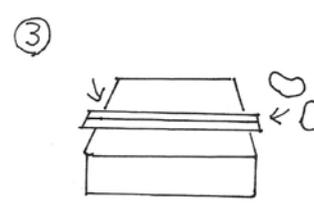
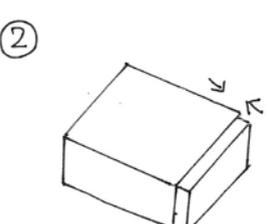
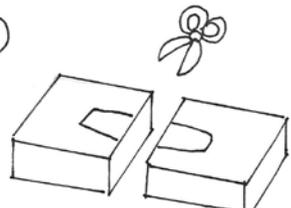
# スプーンカリンバ

・対象年齢: 4歳

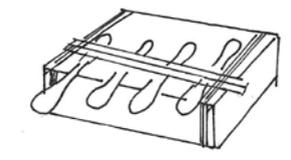
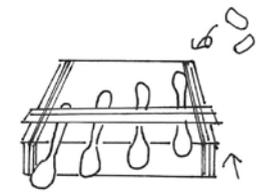
・材料: 小さいスプーン(4本)、ティッシュ箱(1箱)、割り箸(1膳)、輪ゴム(8本)、はさみ

## 〈作り方〉

- はさみでティッシュ箱を半分にする。
- 切ったティッシュ箱を重ね合わせて1つの箱にする。
- 割り箸を輪ゴムで固定する。



- 固定した割り箸の隙間に小さいスプーンを等間隔に差し込み輪ゴムでさらに固定する。
- 完成



## 〈遊び方、ねらい〉

- スプーンをはじき、音を鳴らして遊ぶ。
- 音の違いを楽しむ、手作り楽器を使って音楽を楽しむ。

## 〈こだわったポイント〉

- 少しの材料で簡単に作れるようにした。

# たまごパックマラカス

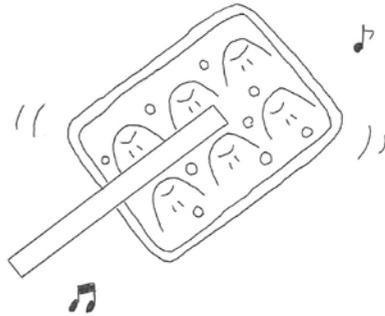
対象年齢 = 4歳児

## 材料

- ・卵のパック (プラスチック製が10個入りのもの)
- ・好きなビーズ
- ・飾り用のシール
- ・割りばし
- ・ビニールテープ
- ・セロハンテープ
- ・はちみ

## 作り方

1. 割りばしにビニールテープを巻く。
2. 卵のパックを開いて割りばしを半分くらい外に出るような位置に置き、セロハンテープで数箇所とめる。
3. パックにビーズを入れてから閉じ、ふち全体をセロハンテープでとめる。
4. パックのふち全体にビニールテープを貼る。
5. パック全体に好きなシールを自由に貼る。



## 遊び方

持ち手部分を持ち、マラカスのように叩いたり、パックの両端を手を持ち、左右にゆっくり傾けたりして音を出す。

## 考えられるわらい

- ・ビーズの量や種類、振り方によって音の違いを楽しむ。
- ・友だちの音と聞き比べ、想像力を育む。
- ・ものを大切に作る気持ちも養う。

## こだわったポイント

- ・音の違いが感じられるよう、ビーズの量や種類を自由にした。
- ・好きな色のビニールテープやシールを使用することでより楽しく作れるようにした。
- ・割りばしにビニールテープを貼ることで怪我を防止できるようにした。

# 紙皿タンバリン

対象年齢：5歳児

材料(1人分)：紙皿2枚、モール2本、鈴5個、紙皿の中に入れるもの、お絵描きペン、ボンド、穴あけパンチ

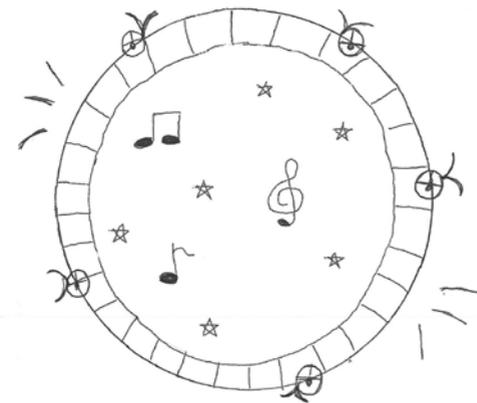
予算：1200円(20人分)

- 作り方：① 2枚の紙皿の外側を飾りつける  
② 2枚の紙皿を重ねて穴をあける  
③好きな物を紙皿の中に入れる  
④ボンドで紙皿を見とり合わせる  
⑤モールで鈴をくくりつける

遊び方：紙皿タンバリンを叩いたり振ったりして音を楽しむ

わらい：どんな音がするか想像する、楽器の音の違いを楽しむ、飾りつけや中に入れるものを選び自分だけの紙皿タンバリンを作る、叩いたり振ったりして音を出すことを楽しむ

こだわったポイント：紙皿を飾りつけるところや中に入れるものを自由に見た目や音が1人1人異なり自分だけの楽器を作れるようにした



# ゆらゆら くらげマラカス

対象年齢：4歳

## ～材料～

- ・ふた付きケキカップ
- ・スズランテープ
- ・糸状ストロー
- ・はさみ・カッター
- ・ビーズなど音の鳴るもの
- ・ビニールテープ
- ・セロハンテープ
- ・画用紙
- ・ハシ

## ～作り方～

- ① ふた付きケキカップの底にカッターで十字に切り込みを入れる。  
\*カップの紙、ふたはプラスチックのもの推奨
- ② 切り込み部分にストローをさしこみ、内側をビニールテープでとめる。
- ③ カップの中に好きなものをいれる。(ビーズ推奨)
- ④ カップにふたをして、カップの側面にスズランテープを細くして貼る。

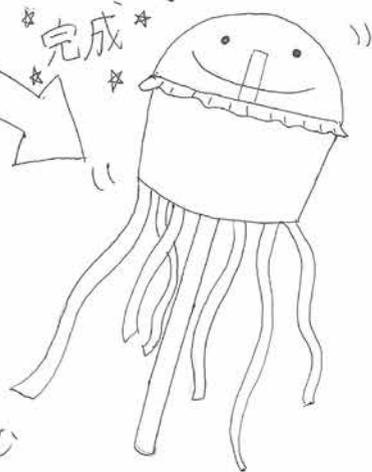
- ⑤ スズランテープの上から画用紙を貼る。  
好きな色の画用紙を貼る。
- ⑥ ふた部分にペンでくらげの顔を描く。

## ～遊び方ねらい～

- ・たてや横に振って音の違いを楽しむ
- ・スズランテープのゆれる音も重なることで多様な音を出すことができる
- ・くらげが泳いでいるような動かし方もできる
- ・カップを逆さにして振ると、異なる鳴り方を楽しむことができる

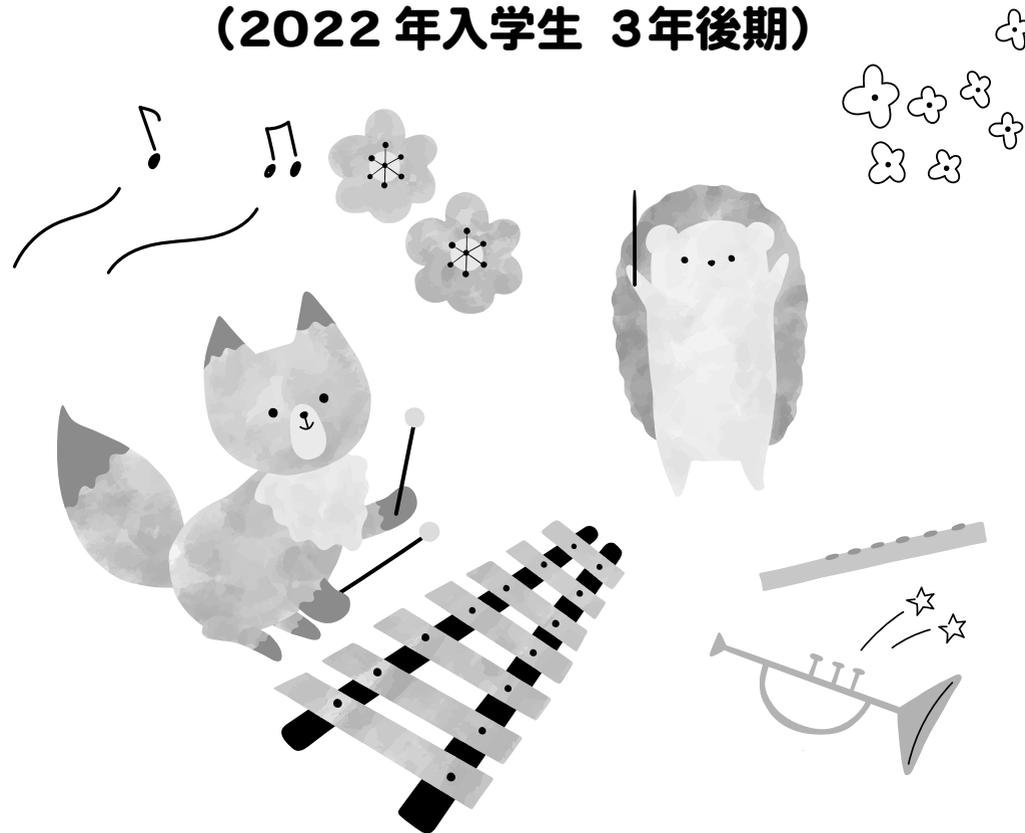
## ～こだわったポイント～

- ・ふたをプラスチックにすることで、中身が見え、視覚的に楽しむことができる。そして、カップ部分とふたの素材がちがうため、音の鳴り方も変化する。
- ・スズランテープでくらげの足を表現することで、ゆれるような動きを再現でき、カップの中に入っているものとは違った音を鳴らすことができる。



# えかきうた

わらべうたの音階にのせて歌いながら描こう  
(2022年入学生 3年後期)



# とりさん

① おやまが1つ  
あ、1=とま



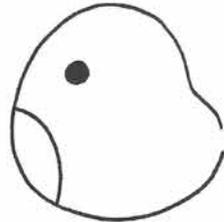
② おまめが1つ  
ころが、て



③ おまらのうえに  
おうちを



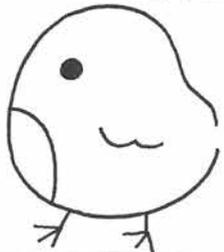
④ おまのうま1つ  
おつけによ



⑤ おまのくちか  
う、てに



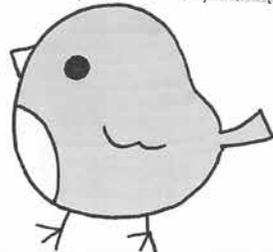
⑥ こえを"あ"3は"ん  
もう3は"ん



⑦ さんかへ"うしを  
かぶらてら...

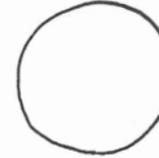


⑧ あつと"うまに  
かわいいとやさん!!



# うさぎさん

① 浮かんだ"まんまる" おつきさま



② たねが"2つ"落ちてきて



③ きれいに葉っぱが生えました



④ おいしそうな おつきみかんこ



⑤ あれれ? コロコロ 転がって



⑥ うさぎさんになっちゃった。



『おさる』

① おもちが70-70-ふくらんで



③ まめからひげがはえてきて  
うさぎはな



⑤ リンゴとバナナをあげましょう



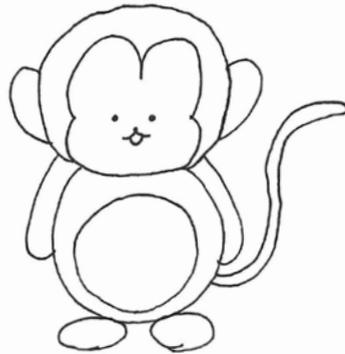
② おまめをうつおさました



④ うさぎじやないよおさるだよ



⑥ あみほん1つ コッパロン2つ



あといまはおさるさん



①



おまめをうつおさました

②



おまめをうつおさました

③



おまめをうつおさました

④



おまめをうつおさました

⑤



おまめをうつおさました

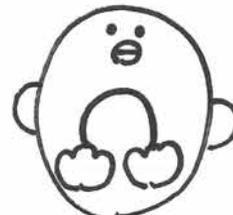
⑥



おまめをうつおさました

⑦

完成



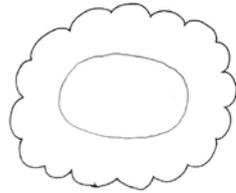
おまめをうつおさました

# 「ひっじさん」

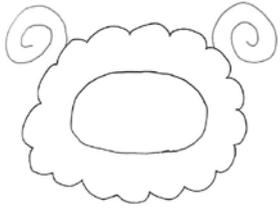
① くもが「ひ」とつありまして



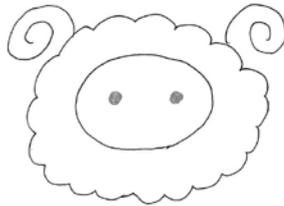
② 真ん中にお「池」が「できまして



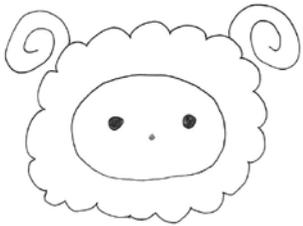
③ うす「まき」が「ぐるぐるぐるん×2



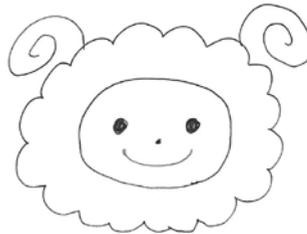
④ うす「まき」から石が「とんて」きました



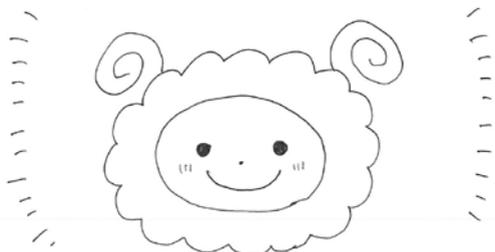
⑤ 黒「ゴマ」も「ひ」とつとんて「きました



⑥ 最後は ニッコリ



⑦ ヌエー ヌエー ひっじさん



# ライオン

① まるいおいけが「ありまして



② ちいさなおやまも「みえまして



③ そこでうめばしも「てきて



④ ひとつおに「ざり」つったよ



⑤ おに「ざり」かごに「つめ」こんで



⑥ ねー「こ」かな? いやねー「こ」じゃない



⑦ ギザギザ「ライオン」だー!



